

第2回大田市公共料金に関する審議会 議事要旨

日 時 令和5年11月28日(火) 13:30 開会

場 所 大田市衛生処理場会議室

出席者 16名

【審議会】8名

公立大学法人島根県立大学

大田商工会議所

銀の道商工会

社会福祉法人大田市社会福祉協議会

大田市青年協議会

大田市自治会連合会

島根県農業協同組合石見銀山地区本部

温泉津女子会

村山 誠

藤原 明美

佐野 史朗

井戸 知子

渡邊 徹

和田 徹

高橋 恒子

渡利 章香

(欠席者)

仁摩女

大田友の会

浅原 ひろみ

南良原 悦子

【大田市】8名

《事務局》

環境生活部長

環境生活部環境政策課長

環境生活部環境政策課長補佐

環境生活部環境政策課環境保全係長

環境生活部環境政策課衛生処理場長

環境生活部環境政策課衛生処理場長補佐

環境生活部環境政策課衛生処理場業務第1係長

環境生活部環境政策課衛生処理場業務第2係長

藤原 和弘

山本 幸夫

藤山 誠一

中原 崇之

坂野 孝明

橘 博之

藤原 孝則

波多野 博紀

【傍聴者】 1名

【報道機関】 1社

1. 開 会 (13:30)

事務局より過半数以上の委員の出席により会議が成立することを報告。

2. 会長あいさつ

3. 議 題

議事進行は大田市公共料金に関する審議会条例第5条の規定により、会長が議長として行う。

議事に入る前に事務局から【資料1】第1回審議会の追加資料等について説明。

1) 大田市廃棄物の処理及び再生利用等の促進に関する条例に定める手数料につ

いて

事務局より一括して説明【資料 2・3】。
主な意見、質疑応答については以下のとおり。

●全体についての意見

- ・原材料費が上がっている状況で、価格転嫁していかないといけない。
- ・家庭用は適当だと思うが、事業者の上げ幅が大きい。
- ・料金が上がることで、ごみを少なくする意識は働く。
- ・今後定期的に処理料を見直すのであれば、それも市民に伝えるべき。
- ・値上げにより不法投棄が増えることが懸念されるので、啓発もしていくべき。
- ・手数料の改定に併せて、ごみの分別や減量化の方法なども周知すべき。

●家庭用処理手数料について

委員 家庭用が種類ごとに一律 30%負担になっていない理由は。

事務局 10 円単位とするうえで、一律 30%になっていない。

委員 なるべく分別をするなど、ごみの減量化をしているが、年寄りに分別は難しい。

委員 高齢者はどの袋を多く使うのか。

事務局 可燃ごみは週 1 回、中袋（30ℓ）での排出が多い。

委員 キューロやコンポストなど生ごみ処理機のことや補助金など PR するべき。

事務局 生ごみの減量化については情報発信に努めている。補助金は今年度予算額に達した。

●事業所用処理手数料について

委員 事業所の負担割合が大変高く、納得いただけるだろうか。

委員 事業者は実際困ると思う。丁寧に説明していくことと、ごみを減らす工夫をお願いするしかない。

事務局 事業所の手数料も段階を踏んだ案としている。負担割合についても将来的には事業所 100%、家庭ごみ 50%まで負担を求めていきたいが、次回見直し時にそこまで負担割合を上げるということではなく、その時々々の審議会での審議によるところ。

案①・②で示す事業所用ごみ袋 130 円は現行の 1.3 倍以内であり、妥当と考えている。

事務局 今後答申いただくが、そのとおりとなるかは未定。頂いた答申をもって庁内で協議した結果で議会に上程することになることをご承知おき頂きたい。

●その他

委員 処理場へ直接搬入の際、電子決裁で支払うことはできないか。

事務局 携帯の電波が弱い。携帯各社へ問い合わせたが、新規にアンテナを建てることは難しいとの回答であった。

委員 Wi-Fiなどで対応はできないか。

事務局 施設に来て支払う際に Wi-Fi 利用の設定や登録をしてもらうのは現実的でない。

●市議会からの意見について報告

事務局 市議会民生委員会へ第1回審議会の内容を報告した。その中で「昨今の物価高の中、使用料手数料も上げ、今回ごみ処理手数料を上げるということは、時期的にいかがなものか」との意見をいただいている。

2) その他

4. 閉会 (14:50)